

# 浅草寺病院だより

平成 27 年  
【夏号】

平成 27 年 7 月 1 日発行  
社会福祉法人浅草寺病院  
東京都台東区浅草 2-30-17  
☎ 03-3841-3330

## 理念

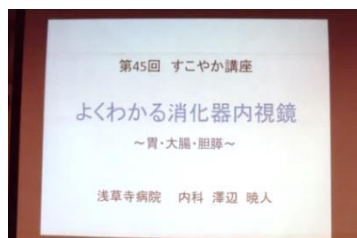
観音さまの大慈悲のみこころにそって、  
思いやりの精神のもとにあたためた医療を提供します。



## すこやか講座を開催いたしました

去る 4 月 18 日に浅草寺福社会館にて、第 45 回すこやか講座を開催いたしました。今回は、『よくわかる 消化器内視鏡～胃・大腸・胆膵～』と題しまして、内科部長 澤辺暁人先生が講演し、49 名の方が足を運んでくださいました。澤辺先生からは、上部消化管内視鏡、下部消化管内視鏡、胆膵内視鏡など検査の説明から、検査を上手に受けるコツなどわかりやすい説明がありました。講座後の感想では、「詳しい資料とお話をありがとうございました。」「今回初めて参加いたしました。テレビ、雑誌など情報が多いですが、実際の医師からの講義は信頼ができます。映像もあり大変勉強になりました。」「日頃消化器検査について関心がありませんでしたが、少し理解できたように思います。」など寄せられました。

すこやか講座は患者さんや地域住民の皆さんに向け年 2 回実施している保健教育事業です。次回は、10 月頃の予定です。次回も皆さんの健康維持に役立つ講演をお届けしたいと思いますので、多くの方のご参加をお待ちしております。



## 「看護の日」イベントについて

皆さん「看護の日」をご存知でしょうか？

「看護の日」制定の趣旨は、21 世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を私たちひとりひとりが分かち合うことが必要であり、こうした心を誰もが育むきっかけになるようにと旧厚生省により 1990 年 12 月に制定されました。(5 月 12 日はフローレンス・ナイチンゲールの誕生日)

当院でも 5 月 12 日に正面玄関エントランスにおいてイベントを開催いたしました。イベントでは、身長体重・血圧・体脂肪・血糖測定や健康相談などを行いました。今後もこのようなイベントを通して、地域の皆さんに看護を身近に感じていただける活動を行っていきます。来年も開催する予定です。皆さんの参加をお待ちしております。



## デング熱

小児科 宮下 政子

昨年の夏は、「子供が蚊に刺されたけど、大丈夫でしょうか？」というご相談をよく頂きました。日本で約 70 年ぶりに「デング熱」の国内感染が報告されたからです。聞きなれない病気のため、ご家族は非常に心配されたことと思います。

**デング熱は**、蚊(日本ではヒトスジシマカ)によって媒介されるデングウイルスの感染症です。**デングウイルスを持った蚊(=感染蚊)に刺されると感染しますが、ヒトからヒトへは直接感染しません。**全世界で、年間約 1 億人の患者発生があり、感染症が日本に持ち込まれることは避けることができない為、今年も注意が必要です。

**症状は**、発熱、発疹、疼痛(関節痛)が 3 主徴で、感染蚊に刺されて 2~15 日(多くは 3~7 日)後に発症します。通常、3~5 日で解熱し、解熱とともに発疹が現れ、約 1 週間で回復します。しかし、5~8 割のヒトが、自覚症状が現れない「不顕性感染」といわれています。

**診断は**、病原体の検出あるいは抗体検査で行います。

東京都が整備した体制では、概ね2週間以内に蚊に刺されており「デング熱を疑う目安(厚生労働省・デング熱診療ガイドライン)」に該当した場合、医療機関から保健所に連絡・相談し、適応があれば東京都健康安全研究センターで行政検査を行います。

「**デング熱を疑う目安**」とは、必須所見の 38℃以上の突然の発熱と急激な血小板減少に加えて、①発疹 ②悪心・嘔吐 ③骨関節痛・筋肉痛 ④頭痛 ⑤白血球減少 ⑥点状出血などの出血傾向のうち 2 項目以上を伴う場合です。

**治療は**、デングウイルスに有効な抗ウイルス薬はなく、対症療法です。痛みと発熱には、小児でも使われるアセトアミノフェンを使用します。血小板が低下し易出血性のため、通常使用されるアスピリンやイブプロフェンなどの鎮痛・解熱剤は控えます。

患者のうち数%が重症化し、出血・ショック症状を呈するデング出血熱となりますが、適切な治療で、多くの方が回復します。インフルエンザと比べても致死率がかなり低い病気です。

**予防は**、蚊に刺されないようにすることです。予防接種はありません。デング熱の流行地域では肌の露出に注意し、必要に応じて虫除け剤の使用をしましょう。

## 医療福祉相談・連携室からのお知らせ

文：医療福祉相談・連携室

### 患者さま

#### 患者相談窓口のご案内

当病院では患者さん及びご家族が安心して医療・療養を受けられるように相談窓口を設けております。お困りの際にはお気軽にご相談ください。相談は無料です。お伺いした個人情報には秘密厳守いたします。



### 地域医療機関の方

入院のご依頼は緊急・入院問わず、当室へご連絡下さい。紹介患者に関する各種問合せも行っております。

その他、各種検査予約を医療連携室にて承っております。地域の先生方に当院の医療設備を有効に活用して頂ければ幸いです。

【 MRI CT 上部内視鏡 脳波 超音波 心臓超音波 】

予約受付時間	月~土	午前 8 時半~午後 5 時
医療連携室	TEL	03-6231-7721 ※医療関係の方
	FAX	03-6231-7716
代表	TEL	03-3841-3330